

いわせほっとニュース

<http://www.iwase-hp.jp/> 発行日 2016年8月19日

〔公立岩瀬病院の基本理念〕

患者さん中心の医療を実践し、地域の皆さんに信頼される病院をめざします。



手術中の橋本慶太医師

目次

- | | |
|----------------------------------|------------------------|
| ◆ Dr's Cafe「意外と知らない足の形」……2 | ◆ シリーズ チーム医療 ⑩ ……………4 |
| ◆ 産科婦人科診療棟の建設工事 ……………3 | ◆ がん化学療法における看護師の役割③…5 |
| ◆ 病院見学・病院実習……………3 | ◆ 院内職場紹介「診療支援室」 ……………5 |
| ◆ 全国看護学生作文コンクール……………4 | ◆ 病院用語ナビ『お薬手帳』 ……………5 |
| ◆ すかがわ見守り
・徘徊SOSネットワークについて……4 | ◆ 健康レシピ ……………6 |





意外と知らない足の形

—人類の進化から見た人間の足について—

突然ですが、人類最古の足跡はどこで発見されたかご存じですか。これはタンザニアのラトエリで今から約360万年

前の人類(アファール猿人)の足跡が発見されました。この足跡は親指(母趾)が非常に発達しており、母趾が内側に向いています(内反)。これはチンパンジーやニホンザルのような動物の足も同様です。母趾が内反していることで、木登りをしたり凸凹の道等を上手に移動することができます。四足歩行から人類の進化により二足歩行になったことで、人類は母趾を動かす機能が少なくなってきました。これにより母趾を内反させる筋肉(母趾外転筋)の筋力が低下し、現在の人類の足が形成されました。この筋力がさらに低下すると、母趾が外側を向く外反母趾になります。

また人類は靴を履くという文化が生まれました。欧州で生まれたハイヒール、中国の唐の時代に生まれた纏足(てんそく)は共に女性に愛用された履物です。由来については諸説ありますが、共に女性の小さい足は美しく魅力があると言われていました。このような履物を履いて歩行することは非常に困難であり、外からは非常に弱々しく見



えていました。このような状況が、貴族階級等の上流階級では男性が女性を支配する一要因となりました。

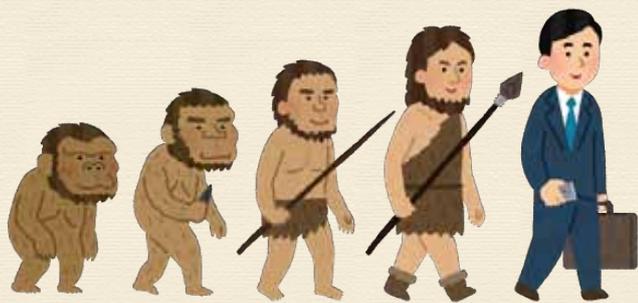
このような履物は足の機能を全く無視して作られています。このため履物の影響により足は変形しやすくなります。外反母趾は男性よりも女性に多い疾患ですが、このような社会的背景が関与している可能性があると思われれます。

外反母趾の要因は骨の形態異常等による内的要因と靴の不適合等の外的要因に分類されます。



外反母趾は変形の程度が強いほど疼痛が強い訳ではありません。変形していること自体が問題ではなく、変形を生じた関節に炎症が生じたり、周囲の神経が絞扼(こうやく)されたり、胼胝(たこ)が存在することで疼痛が生じます。特に学童期に生じた外反母趾は、変形の程度が軽度でも強い痛みを生じることがあります。これは関節周囲の神経が強くと絞扼されることにより発症します。外反母趾の手術は150種類以上あると言われていています。当院では外反母趾の変形の程度に応じて手術術式を選択して治療を行っています。

外反母趾を含めて足について何かお困りのことがあれば、当院で専門外来も行っていますので、お気軽にご相談ください。



産科婦人科診療棟の建設工事について

病院建設対策室 鎌田大輔



完成イメージ

建設工事は、平成27年12月の着工から約7か月が経過しました。建物構造の重要な部分である地中部の「杭」や「基礎」、建物の骨格となる「鉄骨」の建て方が完了し、7月末に棟上げ（建前）を迎えました。

8月からは2階、3階、屋上階の床コンクリート打設、9月には防水やサッシが設置され、建物の仕上げに向けて塗装、内装・外装工事、電気設備、空調・給排水衛生設備工事などが始まり、平成29年2月での完成引渡しをめざしています。

7月末の工事進捗度は、当初工程計画の29.1%以上となっており、工事施工者が「安全はすべてに優先する」をモットーに無事故・無災害で順調に進めています。

超音波診断装置や保育器などの「医療機器」、待合椅子、病室ソファなどの「家具類」やナースカートなどの「備品」につきましては、機器仕様や機種選定を進めており、9月以降、入札などの発注手続きを行い、メーカーでの製作を経て、平成29年3月初めには設置し、試験調整、そして職員への操作説明を実施する計画で、4月の診療開始に向けて準備しています。

産科婦人科の開設予定まで残すところ8か月となりました。引き続き工事の安全と期間内の完成をめざします。

今後とも皆様のご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

病院見学・病院実習

6月に入り当院に病院見学、病院実習に来て下さる医学部の学生さんが多くなってきました。

6月13日（月）に兵庫県から1名、6月24日（金）には長崎県から1名が見学に来ました。当日は院内見学をはじめ、三浦院長や大谷副院長による病院紹介や研修内容紹介、各見学希望科の実際の研修の様子などを見学していただきました。また、懇親会の中では指導医の先生や研修医の先生方と様々なお話をしながら交流を深めていました。

また、6月20日（月）～24日（金）の期間中は、福島県立医科大学生1名が外科実習に来ました。実習では外科の先生方と一緒に手術の見学や補助などについて色々と体験していただきました。

見学・実習後は、「職種を超えて職員同士のコミュニケーションが良く、魅力的だと感じた」「是非勤務したいと思った」など多くの感想をいただきました。

7月にも病院見学、実習が予定されているため、来て下さる皆さんにとって充実した見学会・実習期間となるようにしていきたいと思っております。



全国看護学生作文コンクール

今年公立岩瀬病院附属高等看護学院を卒業し、公立岩瀬病院に入職しました3名の方が見事全国看護学生作文コンクールに入賞いたしました。

今回で7回目を迎える全国看護学生作文コンクールは2216作品の応募の中から、最優秀賞・優秀賞7作品、最優秀団体賞1校、佳作25作品が選ばれ、富田真夢さんが「ありがとうの言葉」で医歯薬出版賞を受賞。和田彩香さん「3つの柱」、高原聖香さん「亡き祖母との対話」が佳作に選ばれました。そして公立岩瀬病院附属高等看護学院が最優秀団体賞に選ばれました。6月5日(土)に東京で開かれました表彰式に医歯薬出版賞と最優秀団体賞の受賞として三浦学院長と富田さんが参加して来ました。

入賞作品の内容は、富田さん・和田さんは臨地実習中に受け持たせて頂いた患者さんとのかかわりの中で感じた看護観を、高原さんは家族とのかかわりの中で感じた看護観を作文に表しました。

学生は講義や演習そして何より臨地実習を通して、人として、看護学生として素晴らしい成長を遂げています。この4月から新人看護師として入職し、学ぶことがたくさんあるかと思いますが、これからますますのご活躍を期待しております。



「すかがわ見守り・徘徊SOSネットワーク」について

西部地域包括支援センター 車田孝子

西部地域包括支援センターは、須賀川市から業務委託され、公立岩瀬病院の敷地内にあります。高齢者が住み慣れた地域で、安心して過ごす事が出来るように支援しています。この度の行方不明の高齢女性者発見は「すかがわ見守り・徘徊SOSネットワーク」を通じての検索によるものです。

このネットワークは、平成26年10月からモデル事業として始まり、平成28年4月から市の事業として実施しています。社会福祉協議会と医療・介護職を中心に支援協力者として登録しており、徘徊が予測される方も事前に登録してもらい、所在不明となった時に、支援協力者に検索依頼がメールで届きます。現在支援協力者の登録数は、4月時点で319名ですが、SOSネットワークとしては2000名を目指しています。

今後は医療・介護職だけでなく、地域全体で見守っていく体制が必要になります。御協力頂ける方は、須賀川市社会福祉協議会のホームページをご覧ください。

シリーズ チーム医療 ⑩ 「自分の科から見るチーム医療について」

6病棟 西澤悦子

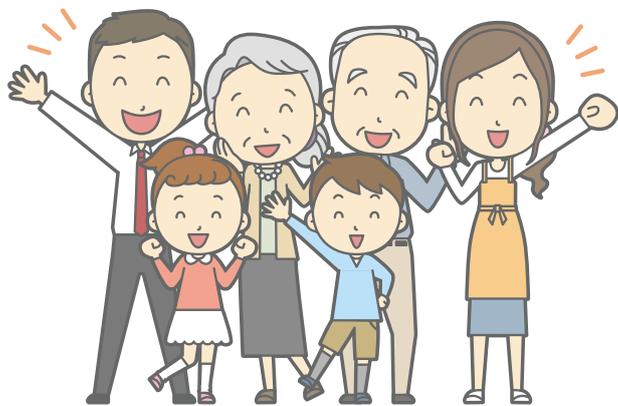


6階整形外科病棟です。超高齢化社会を迎え、腰椎圧迫骨折や大腿骨頸部骨折が増えています。骨折で80歳代90歳代の患者さんが手術をしてリハビリを頑張っている姿を見ると励まされることがあります。

病棟では、リハビリスタッフを中心に看護師・ソーシャルワーカー・管理栄養士・薬剤師・医師と、今年4月から言語聴覚士を交えた毎週一回の合同カンファレンスを開いています。カンファレンスでは、患者さん一人一人に対して各方面から意見を出し合い、患者さんにとってより良い入院生活とリハビリが送れるように関わっています。また、大腿骨頸部骨折は地域連携パスを利用しリハビリ病院への転院も行っています。

がん化学療法における看護師の役割 ③ ～生活を支える～

がん化学療法看護認定看護師 佐藤 みどり



最終回の今回は、患者さんやそのご家族の生活を支える援助について書いていきたいと思います。

患者さんには治療を受ける以外にも、仕事をする、趣味を楽しむ、家族と過ごすなどたくさんの「生活の時間」があります。治療に専念する患者さんもいらっしゃいますが、できればそれらも続けながら治療も行っていきたいと考えている患者さんもいらっしゃるのではないかと思います。看護師は治療と患者さんの「したいこと」ができるように、生活の工夫などのアドバイスをを行うなど、医師と情報の共有をしながら、できるだけ希望に添えるような援助を行っていきたいと考えています。

部署紹介

《 診療支援室 》

当院では、勤務医の負担軽減・診療支援を目的に、診療支援室を設置しています。今年4月新たに3名を採用。現在16名のメディカルアシスタント (Medical Assistant) を配置しており、院内では頭文字をとって「MA」と呼称しています。

★MAの業務内容は…

- 診療支援: 外来診察で、医師の事務的業務のアシスタントを行います。処方箋の発行や、次回外来予約、検査の予約、診療記録の記載などを行っています。
- 医療文書作成: 診断書類などの医療文書の下書きをします。
- その他にも多岐にわたって医師の事務的業務をサポートしています。

チーム医療の一員として「笑顔とあいさつ」をモットーに頑張っています。どうぞ、よろしくお願いします。



～「お薬手帳」とは～

病院にかかる際に、お薬手帳を持ってくる方が増えてきました。お薬手帳には調剤された内容から、どんな病気にかかったことがあるのか、普段飲んでいる薬のほかに追加する薬はないかなど、治療に役立つ情報があるので、待ち時間が短縮できる、正確な情報を伝えられると感じていただけているためと思います。

また、自分では飲んでいる薬がわかっていても家族は知らないことが多いのでお薬手帳は急な入院時にも役立ちます。さらにはお薬手帳に、まだ残っている薬や飲んでいない薬をメモすることで薬の把握につながります。

手帳の巻末には検査値の正常な値や病気に関する情報の情報もあり、何かと使えますので「ひとり一冊マイお薬手帳」をぜひ、活用してみてください。



健康レシピ

むくみが気になる方へ「きゅうりのサラダ巻き」



1本分 エネルギー/490kcal 蛋白質/11.8g 脂質/15.8g
炭水化物/72.7g 塩分/2.6g

《材 料》(1本分)

【すし飯】

- ・ご飯 180g
- [A] 酢 小さじ2
塩、砂糖 少々

【飾りきゅうり】

- ・きゅうり
(スライスしたもの) 49枚

【具】(お好みで)

- ・トマト(中・皮をむいて) 1/2個
- ・オクラ 3本 ・きゅうり 20g
- ・サニーレタス 20g ・板のり 1~2枚
- ・卵 1個(1個で2本分)
- [B] 砂糖 小さじ1/2、塩 少々

【わさびドレッシング】(お好みで)

- ・醤油、オリーブオイル 大さじ1
- ・酢 大さじ2
- ・わさび(チューブ) 小さじ1

飾りきゅうりの作り方

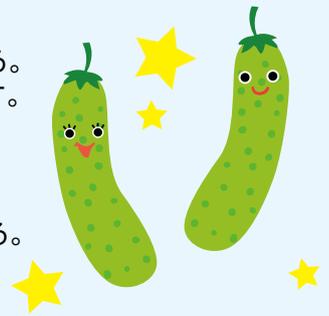


①ピーラーでカットしたきゅうりをラップの上に縦に並べ、きゅうりを編んでいく。②横に1枚置いて縦のきゅうりが互い違いになるように置く。

③2枚目は1枚目と逆になるように並べていく。④隙間のないように繰り返し編んでいく。

サラダ巻の作り方

- ①すし飯を作る。かために炊いたご飯にAを合わせて回しかけ、切るように混ぜる。
- ②オクラはゆでて、キッチンペーパーなどで水気を切り、両端の部分を切り落とす。
- ③トマトは皮をむき、中身をスプーンで取っておく。トマトは縦に八等分に切る。
- ④きゅうりは皮をむき、5mmの棒状に切る。レタスは小さめにちぎる。
- ⑤卵はBを入れてよく混ぜ、厚焼き卵を焼き、1cm角の棒状に切る。
- ⑥巻きすに飾りきゅうりを置き、海苔を敷き、上下2cmあけ、酢飯を平らに広げる。中央に2~5の具材を並べて、一気に巻き込んで形を整える。
- ⑦ふきんに手酢(水1:酢1)を含ませ、包丁をふきながら6~7等分に切る。
- ⑧器に盛り、わさびドレッシングを添える。



須賀川市はきゅうりの栽培に適した地域で、夏秋きゅうりの収穫量は全国1位となっています。きゅうり、トマト、レタスなどの生野菜に含まれるカリウムはむくみの解消に、また、ドレッシングに含まれるオリーブオイルには動脈硬化を防ぐ効果があると言われています。具はお好みで、パーティーなどのおもてなし料理にいかがでしょうか。

編集・発行 公立岩瀬病院 広報委員会 (広報誌発行部会)

〒962-8503 福島県須賀川市北町20番地

Tel 0248-75-3111 Fax 0248-73-2417 E-mail koho@iwase-hp.jp